

■高知旅行記

みなも夏の旅行～、明石大橋を經由、海を渡って高知へGO！

前回「準備編」まで掲載致しました、みなもの高知旅行記！

1日目：

お天気も上々、予定より早く集合し出発。明石行き的高速道路で思わぬ大渋滞にありましたが、その分ドライバーのTさんが頑張って時間をつめてくれたため、各所での予定時間になんとかセーフ。

明石海峡大橋を超えると、ちょうどお昼時。ランチタイムは、もちろん香川のうどん！汗をかきながら行列に並びました。安いからと、2杯注文する猛者も…！ぐるなびの有名店、そこはプレハブの店。

四国一の吉野川に沿って幻想的な山々の風景……延々とドライブウェイは続き、「四国だあ～」って感じ。

高知に到着！ 南国の夕方は明るく、半端なく暑い。とりあえず宿へ行って荷物を置くと、午後5時過ぎからめいめい街へ散歩に出かけます。真っ赤な「はりまや橋」のある大きな交差点に立つと、「ア

ンパンマン」など色とりどりにペイントされた路面電車の往来がひっきりなし。

さて、一日目の晩ごはんはどこで食べる？高知メインストリートの商店街をウォッチングしながら延々と歩きました。この日の夕食は特に「高知！」というわけではないけれど、たまたま入った定食屋。みんなで主に丼物を頼んだのだが……

……でかい！

「ミニ」を頼んだ人で、普通盛りぐらい。普通サイズで通常の2倍はあろうかという焼き肉丼……。讃岐うどん2杯の猛者達が必死で食べきりました！（にしてもこの店にあった1,600円のオムライスとは一体……）

2日目：

まずは朝市に全員で繰り出します。すごい活気！新鮮な食材などがわんさか。そして朝ごはんはアイスか？(笑)

それからめいめい希望の観光コースへ。「高知城」組と「自動車博物館」組に分かれます。

晩にはご当地ごちそう満載な「おかげ広場」に集合するも、エリアは混雑すぎて全員で食事は無理となり、やむなくグループに分かれて行動。がんばって列に並び、高知名物・炎に包まれたあぶり「カツオのたたき」をゲットした人も。



夜はゲームで盛り上がる部屋、スヤスヤ早寝の部屋さまざま。



旅の思い出をカメラにおさめ、帰途も順調に、四国～淡路島～明石海峡の見えるパーキングエリアで少し長めの休憩、午後8時前にみなも着。

子ども達自身で作った旅行計画が達成！お天気にも恵まれ、安全に帰ってこれて、本当に素晴らしい旅となりました。

保護者さま方のご理解ご協力ありがとうございました。

3日目：

朝、チェックアウト後全員で「桂浜水族館」へ。水槽に手を入れると寄ってくる「ドクターフィッシュ」などがお出迎え。館内をぐるっとめぐって戸外では、イルカやアシカが小さめの水槽でご機嫌よく芸を披露。売店で可愛い動物たちのおみやげ選びも楽しみました。



広い砂浜・太平洋の潮風、かすかに坂本龍馬の息吹がしたようでした。

■ハロウィンパーティー

10月27日(月)、お泊まり会に合わせてハロウィンパーティーを行いました。

昨年までは「ハロウィンらしいことをしたい人が自分で仮装する、お菓子を差し入れる」程度だったのですが、今年はイベントと担当者を決めて、半日がかりのパーティーです。

詳細は、月に一度の子どもミーティングで決めました。ミーティング時点から、なかなか白熱していましたよ……！

タイムスケジュールは、

- 11:30～ クッキー作り
 - 13:30～ ジャック・オー・ランタン作り
 - 16:00～ 料理
 - 18:00～ ビンゴ/晩ごはん
 - 19:30～ ダンス
 - 19:45 終了
- 随時：仮装

……でした。(本来、みなもは13時開始。クッキー生地を寝かせる都合もあり、クッキー作成イベントのみ11時開始としました)



仮装して町を練り歩く！とか、みなも中をカボチャとオバケで飾り付ける！といった、派手な事はしていません。各イベントの参加者も1人～10人前後と、そう多くありません。みなもに来ていたけれど、ハロウィンパーティには興味がなく、いつも通りに過ごしていた利用者もいます。



ですが、クッキーはビンゴ大会の景品になり、カボチャをくりぬいて作ったジャック・オー・ランタンは会場に飾られ、お馴染みのシチューにはカボチャが入りました。利用者は、男女問わずセーラー服やチャイナ服を着て作業にいそしんでいました。

「いつもとちょっと違う小さなイベントを積み重ねて満喫してる。みなもらしいね」と利用者は笑っていました。

個人的には、新聞紙を張り合わせて被り物を作成したり、布と仮面で衣装を作成したりと手芸（工作？）スキルが発揮されていた仮装イベントが、見応えばっちりでした。被り物はいまだにみなもに置かれており、見学者さんに「…何ですか、アレ？」と不審がられています(笑)。



以下は、利用者によるひとこと感想です。

著者：ケイティー

ハロウィンで色々なイベントをしたよ。

スイーツはクッキーでした、僕は食べたけど美味しそうでした。

形もいろいろありました、猫の形とかジンジャーマンとか色々ありました。

ちなみに僕はチョコクッキーの生地作りをしました。楽しかった思い出があるよ。

料理、かぼちゃシチューやらコロケやらを作っていました。ちなみに書いてる僕も手伝いました。

玉ねぎを切っている人は目が痛そうでした、ちなみに僕も痛そうでした。

ビンゴもやりました、景品は差し入れにしました、差し入れはポテチやら先ほど作ったクッキーでした、ちなみに僕はポテチを取りました。

ハロウィンの最後ではラブライブ！の「Music START!!」を踊ってた人がいました。(女装で)

著者：粉蜜柑

かぼちゃのちゃちゃちゃは、まず下に穴を開けるのですが、その時に皮が固かったので苦労しました。その後に中身をくりぬく作業が楽しかったです。

面積も広いので、顔は前後に二つ設けました。

著者：池ちゃん

初めて女装をしました。

姉の制服を借りました。

化粧もしてもらって楽しかったです。

➤ ・賛助会員・カンパのお願い

当法人は、何らかの事情により学校に通うことでできない不登校の子どもたちでも安心して過ごせる社会の実現のため、日々活動しております。

しかし、本来教育とは公の支援なしにできるものではありません。例えば私立の学校などでも、生徒保護者からの学費の他、私学助成を受けることで成り立っています。ですが私どもフリースクールの場合、公の支援制度がないことから、そうした子どもたちに学校と同程度の教育を用意することが非常に困難となっております。

そうした中、子どもたちの保護者様からの月謝や多くのボランティアの方々に支えられながら運営を続けておりますが、やはり財政的に不安定な状態が続いていることは避けられません。

つきましては、もし当団体の活動やその意義に賛同いただける際には、ぜひとも皆様のご寄付を賜りたく存じます。子どもたちの活動をより充実させるため、何卒皆様のお力をお貸し下さい。

■ご寄付の方法

郵便局に備え付けの「郵便振替 払込取扱票」より、以下の振替口座にお振り込みください。その際、備考欄に以下の必要事項をご記入下さい。

口座記号番号：00960-0-204146

加入者名：フリースクールみなも

備考欄：氏名・ご住所・電話番号・(E-Mail アドレス)・
寄付の種類・口数（賛助会員の場合）をご記入
下さい。

寄付の種類

賛助会費…年度更新により、毎年定期的にご寄付いただく会員。一口3,000円で、任意の口数。

寄付金…1回限りの寄付。任意の金額。

➤ ・ボランティア募集中！

フリースクールみなもではボランティアを募集しています！ 現在、子ども達と一緒に過ごしていただけるボランティアの他、特に理系の数Ⅲ数学が教えられる方また英会話が教えられるボランティアさんが不足しております。興味のある方はメールでフリースクールみなも（fs-minamo@nifty.com）宛てに、もしくはフリースクールみなものファックスにご連絡下さい。

➤ ・「親カフェ」のご案内

フリースクールみなもでは、原則毎月第4土曜に「親カフェ」（不登校の子を持つ親の会）を開いています。「親カフェ」は、不登校のお子さんを持つ保護者の皆さんに、お互いの気持ちを共有し合える場を提供することを目指した会です。みなもの会員であるかどうかにかかわらず、どなたにも参加していただけます。参加をご希望の方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

【概要】 日時：毎月第4土曜日の14:00～17:00
場所：フリースクールみなも、参加費：500円（茶菓子代として）、アドバイザー：中尾安余さん（みかんさん＝結空間代表）、担当スタッフ：中村有美

『フリースクールみなも通信』第16号

発行日：2014年12月23日（本号4頁）

発行者：特定非営利活動法人フリースクールみなも
（理事長・今川将征）編集担当：松浦 豊

○特定非営利活動法人 フリースクールみなも
（2005年6月15日認証＝大阪府指令府活第2-58号）

会員（利用者）：28名（2014年12月現在）

代表：今川将征（理事長）

スタッフ：常勤4名、非常勤4名、ボランティア数名

オープン日：2004年11月1日

住所：〒530-0044 大阪市北区東天満1-4-3

（地下鉄「南森町」駅から徒歩7分、JR東西線「大阪天満宮」駅から徒歩5分）

電話・FAX：06-6881-0803

対象年齢：6歳～18歳

活動時間：月曜日から金曜日の11時～20時

入会説明会：随時（体験入会は無料、4週間）